Windows パッチ更新の適用

Windows Service Pack 更新を Hyper-V Server で一度に完了して、HyperFlex クラスタが停止しないようにする必要があります。同時に複数の HYPER-V ホストを起動すると、関連するコントローラ VM がオフラインになり、5 個以上のノードを持つ HyperFlex クラスタは、2 個のコントローラのみ同時にオフラインになることを許容できます。

（注） 3 または 4 つのノードで構成されたクラスタは、一度に 1 個のノードのみがダウンすることを許容できます。

クラスタ ヘルス チェックを含む Windows Service Pack を更新するためには、次の手順を実行します。

ステップ 1 コントローラ VM にログインし、クラスタが正常な状態であることを確認します。**復元力の状態** と **ノード障害許容数** の行を確認します。ノード障害の数が HX クラスタで許容されるか確認します。

ステップ 2 **hxcli cluster info** コマンドを実行します。

```
Sample Output:
Cluster Name : SUP61-SMB
Cluster UUID : 3789536550516014784:5974749742096294602
Cluster State : ONLINE
Cluster Access Policy : Lenient
Space Status : NORMAL
Raw Capacity : 92.4 TB
Total Capacity : 30.8 TB
Used Capacity : 269.8 GB
Free Capacity : 30.5 TB
Compression Savings : 82.61%
Deduplication Savings : 0.00%
Total Savings : 82.61%
# of Nodes Configured : 4
# of Nodes Online : 4
Data IP Address : SUP61-CIP.hx.local
Resiliency Health : HEALTHY
Policy Compliance : COMPLIANT
Data Replication Factor : 2 Copies
# of node failures tolerable : 1
# of persistent device failures tolerable : 2
# of cache device failures tolerable : 2
```

```
Zone Type : Unknown
All Flash : No
```

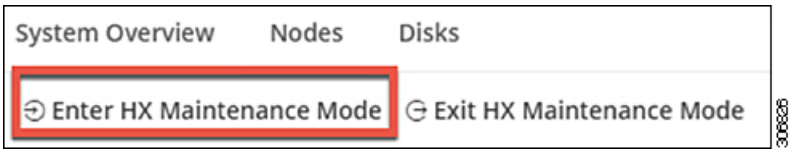
ステップ 3 更新する HYPER-V ホストを選択します。

ステップ 4 HyperFlex Admin サービス アカウントで **HX Connect** にログインします。

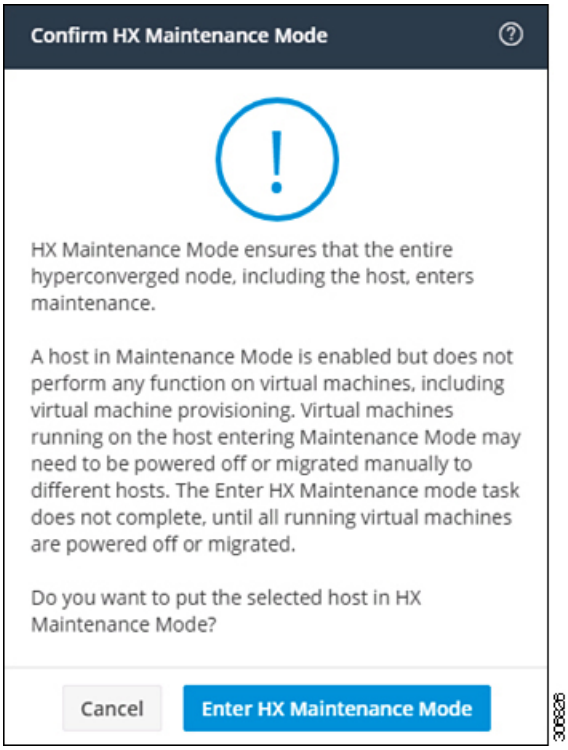
ステップ 5 **[システム情報]** > **[ノード]** に移動します。

ステップ 6 更新する HYPER-V ホストをクリックします。ホスト エントリは、水色で強調表示されています。

ステップ 7 **[ノード]** タブで、**[HX メンテナンス モードを開始する]** をクリックします。



ステップ 8 HX メンテナンス モード画面に、メンテナンス モード操作のアラートが表示されます。



（注） HyperFlex リリース 4.0 (1a) 以降 (EAM を使用) では、vCenter からトリガーされた場合、HX メンテナンス モードの開始は HX Connect から起動した場合とまったく同じように動作します。たとえば、クラスタのヘルス状態を確認します。警告がある場合は、メンテナンス モードの開始をキャンセルします。ノードがメンテナンスモードに移行する前にノードを放棄します。ノードの放棄に失敗した場合、HX クラスタでメンテナンス モードがキャンセルされます。クラスタが HyperFlex リリース 4.0 (1a) より前のバージョンからアップグレードされ、EAM を伝送している場合は、既存の動作に変更はありません。

ステップ 9 Failover Cluster Manager では、**[ロール]** 画面でコントローラ VM (StCtlVM) を除く、選択した HYPER-V ホストからすべての VM が移行されていることを確認します。コントローラ VM を再割り当てすることはできません。

ステップ 10 選択した HYPER-V ホストの Window Update を実行します。

ステップ 11 再起動して HX Connect でソフトウェア更新が完了した後、**[システム情報]** > **[ノード]** で、更新された HYPER-V ホストを選択し、 **[HX メンテナンス モードの終了]** をクリックします。

ステップ 12 コントローラ VM にログインし、**hxcli cluster info check** コマンドを使用して、クラスタが正常な状態であり、手順 *1* のノード障害と同じ数を許容できることを確認します。

（注） この操作は、クラスタが正常な状態に戻るのに数分かかります。

ステップ 13 クラスタが正常な状態になり 手順 *1* のノード障害数と同じ数を許容できたら、HYPER-V のすべてのホストが更新されるまで 手順 *2 - 12* を繰り返します。